

見学施設

団体OK

季節・分野	通年型 見学 雨天時OK
タイトル	奄美の貴重な自然について学ぶ
施設名	環境省奄美野生生物保護センター (かんきょうしょう・あまみ・やせいせいぶつ・ほごセンター)
住所	894-3104 鹿児島県 大島郡大和村思勝字腰ノ畑551 (おおしまぐん・やまとそん・おんがち・あざ・こしのはた)
電話	0997-55-8620 (FAX)0997-55-8621
担当者	
ホームページ	あり http://amami-wcc.net/
場所 駐車場	奄美市名瀬から車で40分、大和村役場から車で3分 駐車場あり しまバスでは「思勝」下車徒歩6分、または「大和役場前」下車、徒歩6分
営業時間 定休日	09:30～16:30 【奄美大島観光物産協会加盟】 月曜休館(祝日はのぞく)、年末年始休み(12月29日～1月3日)
所要時間	見学30分～45分
料金	入館無料
受け入れ人数	1人～30人 映像シアターは1回約15分(多人数の場合は数グループ別に) 車イス用トイレあり
内容・特色	▽2000年(平成12年)オープンした国内で7番目の野生生物保護センター。 奄美の自然の調査、研究、広報活動の拠点となっている。 ▽パネル、剥製、模型、写真などを展示して奄美の貴重な動植物を紹介している。 ▽アマミノクロウサギ、アマミヤマシギなどの保護増殖事業、 特定外来生物のマンガースの駆除のほか、 パンフレット配布や自然観察会などを通して自然保護の啓発活動している。 ▽野生生物保護基金に300円寄付をしてくれた方には事故防止ステッカーをプレゼント。 アマミノクロウサギ、野鳥、樹木、花などテーマ別のパンフレットを作成、配布している。 ▽奄美の伝統的な倉庫「高倉」をイメージした外観と、自然に調和した色調で、 2016年(平成28年)「かごしま・人・まち・デザイン賞」の都市デザイン部門大賞を受賞。 ▽アマミノクロウサギをモデルにした着ぐるみキャラクター「あまくろ」はイベント時に活躍。



奄美野生生物保護センター
(大和村)



交通事故防止を訴える「あまくろ」

奄美産業活性化協議会作成
(2016年現在)